

第 69 回
日本細菌学会関西支部総会
予稿集



2016 年 11 月 19 日(土)
大阪市立大学 田中記念館

大阪市立大学大学院生活科学研究科 食・健康科学講座

第69回日本細菌学会関西支部総会・学術講演会

2016年11月19日(土)

大阪市立大学 杉本キャンパス 田中記念館

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

受付開始(田中記念館入口)	8:30-
<大ホール>	
開会の辞	9:10-9:15
一般演題1(演題番号1-4)	9:15-10:00
休憩	10:00-10:15
奨励賞エントリー演題口頭発表(演題番号9-30)	10:15-11:10
<ホワイエ>	
奨励賞エントリー演題ポスター発表	11:15-12:45
<メタセコイア・ホワイエ>	
昼食・休憩・ポスター撤収	12:00-13:00
<2F 会議室>	
支部幹事・監事会	12:00-13:00
<大ホール>	
支部評議員会・総会	13:00-13:30
若手プロジェクトチーム企画ワークショップ (演題番号 WS1~WS5)	13:30-15:30
休憩	15:30-15:45
一般演題2(演題番号5-8)	15:45-16:30
休憩	16:30-16:45
特別公開講演 森 和俊(京都大学大学院理学研究科 教授) 「小胞体の機能と制御のダイナミクス」	16:45-17:45
閉会の辞	17:45-17:50
<メタセコイア>	
意見交換会・奨励賞授与式	18:00-20:00

発表者・参加者へのご案内

ワークショップ演者の方へ

- 全ての演題について、液晶プロジェクターによる発表とします。
- 口頭発表時間 20 分、討論時間 4 分の予定です。
- 発表開始 10 分前までには、必ず次演者席にお着きください。
- 基本的に、事務局で準備するパソコンを用いてご発表いただきます。
- 発表セッション前の休憩時間までに、USB メモリなどのメディアに保存した発表スライドファイルを田中記念館ホール内のパソコン受付担当者にお渡しください。
- ファイル名を演題番号(半角英数)と発表者氏名(全角)としてください
(例:1 氏名.pptx)。
- 会場では、パソコンのデスクトップにおけるファイルをご自身で開き、座長の指示により発表を開始してください(全てのプログラム終了後、ファイルは消去致します)。
- なお、本部では以下のパソコンを準備する予定です。
Windows OS8, Microsoft Office, Power Point 2013
Mac OS 10.9.5, Microsoft Office, Power Point for Mac 2011
- ご自身のパソコンを用いて発表される場合、会場の機器には D-Sub15pin 端子を介して接続していただきます。(D-Sub15pin 端子以外のコネクタが必要な場合は接続用アダプタをご自身でご準備ください。)
- タブレット型端末は使用できません。

一般演題演者の方へ

- 全ての一般演題について、液晶プロジェクターによる発表とします。
- 口頭発表時間7分、討論時間3分の予定です。
- 発表開始 10 分前までには、必ず次演者席にお着きください。

- 基本的に、事務局で準備するパソコンを用いてご発表いただきます。
- 発表セッション前の休憩時間までに、USB メモリなどのメディアに保存した発表スライドファイルを田中記念館大ホール内のパソコン受付担当者にお渡しください。
- ファイル名を演題番号(半角英数)と発表者氏名(全角)としてください
(例:1 氏名.pptx)。
- 会場では、パソコンのデスクトップにおけるファイルをご自身で開き、座長の指示により発表を開始してください(全てのプログラム終了後、ファイルは消去致します)。
- なお、本部では以下のパソコンを準備する予定です。
Windows OS8, Microsoft Office, Power Point 2013
Mac OS 10.9.5, Microsoft Office, Power Point for Mac 2011
- ご自身のパソコンを用いて発表される場合、会場の機器には D-Sub15pin 端子を介して接続していただきます。(D-Sub15pin 端子以外のコネクタが必要な場合は接続用アダプタをご自身でご準備ください。) バックアップとして発表スライドファイルを USB メモリなどのメディアに入れてお持ち下さい。
- タブレット型端末は使用できません。

若手研究者奨励賞応募者の方へ

- 全ての口頭発表について、液晶プロジェクターによる発表とします。
- 口頭発表時間 2 分です。質疑応答はポスター発表時に行うこととします。
- 10:10 までには、応募者全員がステージ左手最前列の席で発表順に並んで着席、待機するようにしてください。
- 会場のパソコンにファイルを開いて最小化しておきます。ご自身のファイルを最大化し、スライドショーに切り替えたら、座長の指示により発表を開始して下さい。説明途中でも 2 分経つと次演者に交代しますのでご注意ください。発表後は

ご自身のファイルを閉じて(右上隅の×印をクリック)、次演者と交代して下さい。

全てのプログラム終了後、ファイルは消去致します。

- なお、本部では以下のパソコンを準備する予定です。

Windows OS8, Microsoft Office, Power Point 2013

Mac OS 10.9.5, Microsoft Office, Power Point for Mac 2011

- ポスター発表については討議が長引きランチョンになることも想定しています。

応募者の皆さんにはお弁当を事務局から支給します。

座長の方へ

一般演題およびワークショップ演題では3～4分の討論時間を用意しています。活発な討論となりますよう司会進行を宜しく願いいたします。

参加者の方へ

まず受付へお越しください。参加費は正会員 1,000 円、学生は無料です。名札を受け取り、ご自身で所属・氏名を記入ください。

参加者全員に若手研究者奨励賞の選考委員として投票いただきます。受付で投票用紙を受け取り、優秀と判断された演題の番号を3つ記入し、支部総会終了までに投票箱に入れて下さい。

名札ホルダーはお帰りの際にお返しください。

予稿集の購入について

受付にて、1冊 1,500 円で販売しています。

昼食について

事前に申し込まれた方にはお弁当(600円)を用意しておりますので、受付にてお支払いの上、昼食前にメタセコイアでお受け取りください。若手研究者奨励賞応募者の方は、応募の旨をお申し出いただいた上、お受け取りください。お申し込み頂いていない方は、大阪市立大学内学術情報センター1階レストラン「野のはなハウス」、もしくは大学周辺のコンビニエンスストア・お食事処をご利用ください。

なお、幹事・監事会ご出席の先生方には、事務局にてお弁当を用意いたします。

意見交換会について

学術プログラム終了後、意見交換会を予定しています。意見交換会費は一般 3,000 円、学生 1,000 円です(受付で学生証を提示するよう宜しくお願いします)。

当日も参加を受付けておりますので、ぜひご参加ください。

支部幹事・監事会について

12:00 より田中記念館2F 会議室にて開催いたします。会議室にはお弁当とお茶を用意いたします。

評議員会・総会について

支部評議員会と支部総会を兼ねて、13:00 より田中記念館大ホールにて開催いたします。

会場へのアクセス

会場:大阪市立大学 杉本キャンパス 田中記念館
〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

【交通】

JR 阪和線「杉本町(大阪市立大学前)駅」下車、東口すぐ

地下鉄御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口より南西へ徒歩約15分

注)会場に駐車場はございません。お車でのご来場はご遠慮ください。

* 杉本町駅のご利用が便利です。東口を出て、さくら通りを南下してください。西口から出ると開かずの踏切で難渋することがあります。

会場は次頁杉本キャンパス構内図の No.8 です。

* あびこ駅からは徒歩15分(以上)かかります。ご利用される場合、道順は下図の通りです。点線に沿って歩くと正門に出ますが、正門を入らず右手に進むと田中記念館の入り口があります。





杉本キャンパス

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

JR杉本町駅より

1号館(本部)
学術情報総合センター
各学部
2号館
全学共通教育棟へ

理学部
生活科学部
工学部へ

- 1 1号館
・新産業創生研究センター
・事務室
- 2 商学部棟
- 3 経済学部棟
- 4 法学部棟
- 5 文学部棟
- 6 経済研究所棟
・創造都市研究科
・人権問題研究センター
・証券研究センター
- 7 都市研究プラザ
- 8 田中記念館
・事務室
(大学サポーター支援室)
- 9 保健管理センター
- 10 河海工学実験場
- 11 学術情報総合センター
・大学史資料室
・事務室
(情報推進課
学術情報総合センター運営課)
- 12 理学部棟
・数学研究所
- 13 工学部棟
- 14 生活科学部棟
- 15 工作技術センター
- 16 生活科学部棟別館
- 17 2号館
・都市健康・スポーツ研究センター
・複合先端研究機構
- 18 全学共通教育棟
・英語教育開発センター
・大学教育研究センター
・事務室
(共通教育支援室(学務企画課)
国際交流室)
- 19 4号館
- 20 基礎教育実験棟
- 21 第1学生ホール
- 22 第2学生ホール
- 23 第3学生ホール
- 24 スポーツハウス
- 25 ゲストハウス
- 26 インキュベータ
- 27 高原記念館
・地域連携センター
- 28 学生サポートセンター
・事務室
(内部監査室、大学改革・戦略課
就職支援室、安全衛生管理室
学務企画課、学生支援課
入試室、広報室、大学計理課)
- 29 共通研究棟
- 30 人工光合成研究センター
- 31 理系共通実験棟
- 32 本部棟
・事務室
(総務課)

第 69 回日本細菌学会関西支部総会プログラム

2016年11月19日(土)

- | | |
|--|-------------|
| 受付開始(田中記念館入口) | 8:30- |
| 開会の辞 | 9:10- 9:15 |
| 一般演題1(演題番号1-4) | 9:15-10:00 |
| 座長:山口 良弘 (大阪市立大学複合先端研究機構)
浜口 祐 (大阪市立大学大学院理学研究科) | |
| 1. 急速凍結レプリカ法で可視化したペプチドグリカン消失の過程
○田原 悠平 ^{1,2} 、イシル トゥルム ^{1,2} 、宮田 真人 ^{1,2} (¹ 大阪市立大学大学院理学研究科、 ² 大阪市立大学複合先端研究機構) | |
| 2. <i>Mollicutes</i> motility machineries visualized by quick-freeze replica electron microscopy
○Clothilde BERTIN ¹ , Peng LIU ^{1,2} , Eisaku KATAYAMA ¹ , Makoto MIYATA ¹
(¹ Department of Biology, Graduate School of Sciences, Osaka City University, Japan, ² Nanjing University, China) | |
| 3. Gene Manipulation of Mycoplasmas
○Isil Tulum, Kenta Kimura and Makoto Miyata (Graduate School of Science, Osaka City University) | |
| 4. 新規 DNA gyrase 阻害タンパク質 SymE の生理機能の解析
○山口良弘 ¹ 、井上正順 ² (¹ 大阪市大複合先端、 ² ラトガース大) | |
| 休憩 | 10:00-10:15 |
| 奨励賞エントリー演題口頭発表(演題番号9-30) | 10:15-11:10 |
| 9. <i>Spiroplasma eriocheiris</i> の嫌氣的環境で促進される走化性と遺伝子操作法の開発
○寺原 夏穂、Isil Tulum、Peng Liu、宮田 真人(大阪市立大学 大学院理学研究科 生物地球系専攻) | |

10. ATP 合成酵素から進化したマイコプラズマ・モービル“滑走のモーター”
 ○豊永 拓真¹、川本 晃大²、加藤 貴之²、古寺 哲幸³、浜口 祐^{1,4}、田原悠平^{1,4}、
 難波 啓一^{2,5}、安藤 敏夫³、宮田 真人^{1,4} (¹大阪市立大学・大学院理学研究科、
²大阪大学・大学院生命機能研究科、³金沢大学・理工研究域・バイオ AFM 先端
 研究センター、⁴大阪市立大学・複合先端研究機構、⁵理化学研究所・QBiC)
11. *Mycoplasma mobile* の滑走に必須な Gli123 タンパク質の構造解析
 ○松生大輝¹、田原悠平^{1,2}、浜口 祐^{1,2}、新井宗仁³、宮田真人^{1,2}
 (¹大阪市立大学 大学院理学研究科、²大阪市立大学 複合先端研究機構、
³東京大学大学院 総合文化研究科)
12. 光ピンセットを用いた *Mycoplasma mobile* 滑走運動メカニズムの解明
 ○水谷雅希¹、イシュル・トゥルム^{1,2}、木下佳昭³、西坂崇之³、宮田真人^{1,2} (¹大阪
 市大・院理、²大阪市大・複合先端、³学習院大・院物理)
13. マイコプラズマ・モービルの滑走運動に関する張力感受的なあしの動きの検出
 ○Kim WoongKyung, 水谷 雅希, 宮田 真人(大阪市大・院理)
14. Analysis of *M. pneumoniae* P1 adhesin interaction with HMW1 and HMW2 by
 yeast two hybrid
 ○Jia Feng, Isil Tulum, and Makoto Miyata(Graduate School of Science, Osaka
 City University)
15. 大腸菌における新規 YjjJ-HipB toxin-antitoxin system の persister への影響
 ○前田 有紀¹、成谷 宏文²、山口 良弘^{1,3} (¹大阪市大院理、²香川大医、³大阪
 市大複合先端)
16. *Legionella pneumophila* の MazE-MazF toxin-antitoxin system の同定および機
 能解析
 ○釋 真緒¹、山口 良弘^{1,2} (¹大阪市大院理、²大阪市大複合先端)
17. 培養細胞の炎症性サイトカイン分泌に対する分散接着性大腸菌の抑制機構
 ○玉井沙也加¹、能重匠¹、谷本佳彦¹、松崎壮宏¹、中臺枝里子^{1,2}、山口良弘²、
 児玉年央³、中村昇太³、元岡大祐³、飯田哲也³、西川禎一¹(¹大阪市立大学大学
 院生活科学研究科、²大阪市立大学複合先端研究機構、³大阪大学微生物研究
 所)

18. 腸管毒素原性大腸菌 O169:H41 の特異な細胞接着性に寄与する新規付着因子
鄭冬明¹, 坂 瑛里香¹, ○大森裕子¹, 中臺枝里子^{1,2}, 和田崇之³, 工藤由起子⁴,
西川禎一¹ (¹ 大阪市立大学大学院・生活科学研究科、² 大阪市立大学・複合先端
研究機構、³ 長崎大学熱帯医学研究所、⁴ 国立医薬品食品衛生研究所)
19. 若齢期の線虫 (*Caenorhabditis elegans*) によるビフィズス菌およびレジオネラ摂
取が寿命と感染抵抗性に与える影響
○橋本実奈、日野出裕也、中臺枝里子、西川禎一 (大阪市立大学大学院生活科
学研究科)
20. 線虫 *C. elegans* を代替モデル宿主としたアクネ菌の作用に関する研究
○濱崎祐美¹、上村了美²、稲田智史²、孫思墨²、小村智美²、冨田秀太³、
西川禎一²、中臺枝里子² (¹ 大阪市大・生科、² 大阪市大院・生科、³ 岡山大院・医
歯薬学総合)
21. 黄色ブドウ球菌感染に対する線虫 *C. elegans* の生体応答と有用菌による感染抵
抗性の付与
○東 幸奈、上村 了美、稲田 智史、西川 禎一、中臺 枝里子 (大阪市立大学大
学院生活科学研究科)
22. 胆汁酸構造類似体によるウェルシュ菌の芽胞形成促進作用について
○平田祥太郎、安木真世、三宅眞実 (大阪府大・生命環境・獣医公衆衛生)
23. 栄養枯渇ストレスがウェルシュ菌芽胞形成に及ぼす影響
○家久保 可奈子、入江 通子、三宅 眞実、安木 真世 (大阪府立大学 生命
環境科学部 獣医公衆衛生学教室)
24. イバラキウイルス非構造タンパク質 NS2 のウイルス複製促進作用に関する研究
○佐治知明、平野順紀、佐伯圭一、河野潤一、松尾栄子 (神戸大・農・感染症制
御学)
25. 蛍光標識イバラキウイルス粒子を用いた新規 cell binding assay 系の確立
○濱治麻理奈、佐伯圭一、河野潤一、松尾栄子 (神戸大・農・感染症制御学)
26. 腸管出血性大腸菌の外膜小胞(OMV)による抗菌ペプチドからの防御機構
○浦島晶子、顔宏哲、戸邊亨 (阪大院・医・生体情報科学)

27. *Streptococcus pyogenes* による皮膚病変の形成機構に関する解析
 ○毛利 泰士^{1,2}, 住友 倫子¹, 松岡 悠美³, 本多 真理子¹, 山口 雅也¹, 寺尾 豊⁴, 中田 匡宣¹, 川端 重忠¹(阪大院・歯・口腔細菌¹, 阪大・歯病・障害者歯科², 千葉大・医・皮膚³, 新潟大・院医歯・微生物⁴)
28. A 群レンサ球菌ゲノム上のプロファージが宿主の遺伝子発現に及ぼす影響の解明について
 ○山田俊介、相川知宏、野澤孝志、中川一路（京都大学大学院医学研究科微生物感染症学分野）
29. Rab35 regulates the ubiquitin-binding adaptor protein NDP52 in selective autophagy
 ○野澤敦子, 野澤孝志, 中川一路（京都大学 大学院医学研究科 微生物感染症学）
30. インドネシアにおける腸管出血性大腸菌の分布と感染症の発生に関与する地域特異的要因の解明
 ○甲斐丞貴¹, Kayali Ahmad Yaman², Abdul Aziz Djama³, 西瀨光昭²(¹京大院・アジアアフリカ研究、²京大・東南研、³アンタラス大・医)

奨励賞エントリー演題ポスター発表(演題番号9-30)	11:15-12:45
昼食・休憩・ポスター撤収	12:00-13:00
支部幹事・監事会(田中記念館2F 会議室)	12:00-13:00
支部評議員会・総会(田中記念館大ホール)	13:00-13:30

若手プロジェクトチーム企画ワークショップ(田中記念館大ホール)

「細菌と宿主のインタラクション」

13:30-15:30

座長:新澤直明(大阪大学微生物病研究所 分子細菌学分野)

山口雅也(大阪大学大学院歯学研究科 口腔細菌学)

WS1. 免疫グロブリン A を介した腸内細菌と宿主の相互作用

河本新平(大阪大学・微生物病研究所)

WS2. Keystone 細菌と生体の相互作用

前川知樹(新潟大学・歯学部)

WS3. 細菌感染に対する生体の好中球産生亢進を介した防御機構とその破綻

竹原正也(徳島文理大学・薬学部)

WS4. 細菌の抗体免疫逃避を検出する新たな免疫システム

平安恒幸(大阪大学・免疫学フロンティア研究センター)

WS5. 病原細菌流行株の分泌タンパク質の解析

鈴木仁人(国立感染症研究所・細菌第二部)

休憩

15:30-15:45

一般演題2(演題番号5-8)

15:45-16:30

座長:神谷重樹(大阪府立大学大学院総合リハビリテーション)

5. オルビウイルス構造タンパク質 VP6 の機能解析

○松尾栄子¹、佐伯圭一¹、河野潤一¹、Polly Roy²(¹神戸大・農・感染症制御、²London School of Hygiene & Tropical Medicine, UK)

6. インターフェロン誘導性因子 RyDEN/C19orf66 のフラビウイルス抑制メカニズムの解析

○鈴木 陽一、呉 紅、中野 隆史、佐野 浩一(大阪医科大学 微生物学教室)

7. ヒト腸管モデルによるタウリンの腸内細菌叢内での動態の検証

○佐々木建吾¹、佐々木大介¹、近藤昭彦¹、大澤朗²(¹神戸大院・科学技術イノベーション、²神戸大・自然科学系先端融合研究環)

8. *Burkholderia* 属 pseudomallei group 細菌の細胞内生活環に関わる因子の同定
○新澤直明¹、木島英美^{1,2}、西川明芳¹、石垣佳祐¹、堀口安彦¹（¹大阪大学微生物病研究所分子細菌学分野、²新潟大学医学部）

休憩 16:30－16:45

特別公開講演 16:45－17:45

「小胞体の機能と制御のダイナミクス」
森 和俊 教授（京都大学大学院理学研究科生物科学専攻）
座長：佐伯茂（大阪市立大学大学院生活科学研究科）

閉会の辞 17:45－17:50

意見交換会・授与式（田中記念館メタセコイア） 18:00－20:00